



JESCC奨励賞候補作品 プレゼンテーション



大阪ダンス&アクターズ 専門学校

ダンサーからクリエイターへ yamaミュージックビデオ出演

ダンス&アクターズ科 バックダンサーコース 2年

河本 莉璃





名誉教育顧問 辻本 知彦 先生

DA OSAKA卒業生

シルク・ドゥ・ソレイユ

**初 日本人男性ダンサーとして起用
ダンスクリエイター**

授業：辻本ゼミ・クリエイションを担当

企業課題に取り組んでいる初期の映像



企業課題の中で①コンセプト②役の設定

“私”と“あなた”、“太陽”と“月”、“内側”と“外側”、
“子供”と“大人”、“美しさ”と“みにくさ”、“理想”と“現実”...

数えるときりがないけれど、僕たちの「世界」には、
ひとつのことがらの対面上には、必ず対立した存在がある。

ふたつの事象に挟まれて矛盾する社会に僕たちは生きている。この矛盾をはらんだ、織り交ざった世の中は、ある種の美しさですらも内包していると思うし、この複雑で絶妙なバランスを保っている「世界」こそ、僕は「美しいはずなんだ」とも思っている。

今作では、上述の「**二項対立の複雑な世界**」と、曲を聴いた第一印象を重視して、曲の持つ壮大な世界観を「**エモーショナルなダンス**」で表現したいと考えています。



<https://youtu.be/WNnD6Yrsr3s>



<https://vimeo.com/276343737>

企業課題の中で①コンセプト②役の設定

出演者は二人を想定。登場人物の名は仮に「A」と「B」とする。
後述しますが、1番はA、2番はAとB二人での演出 / ダンスを想定しています。



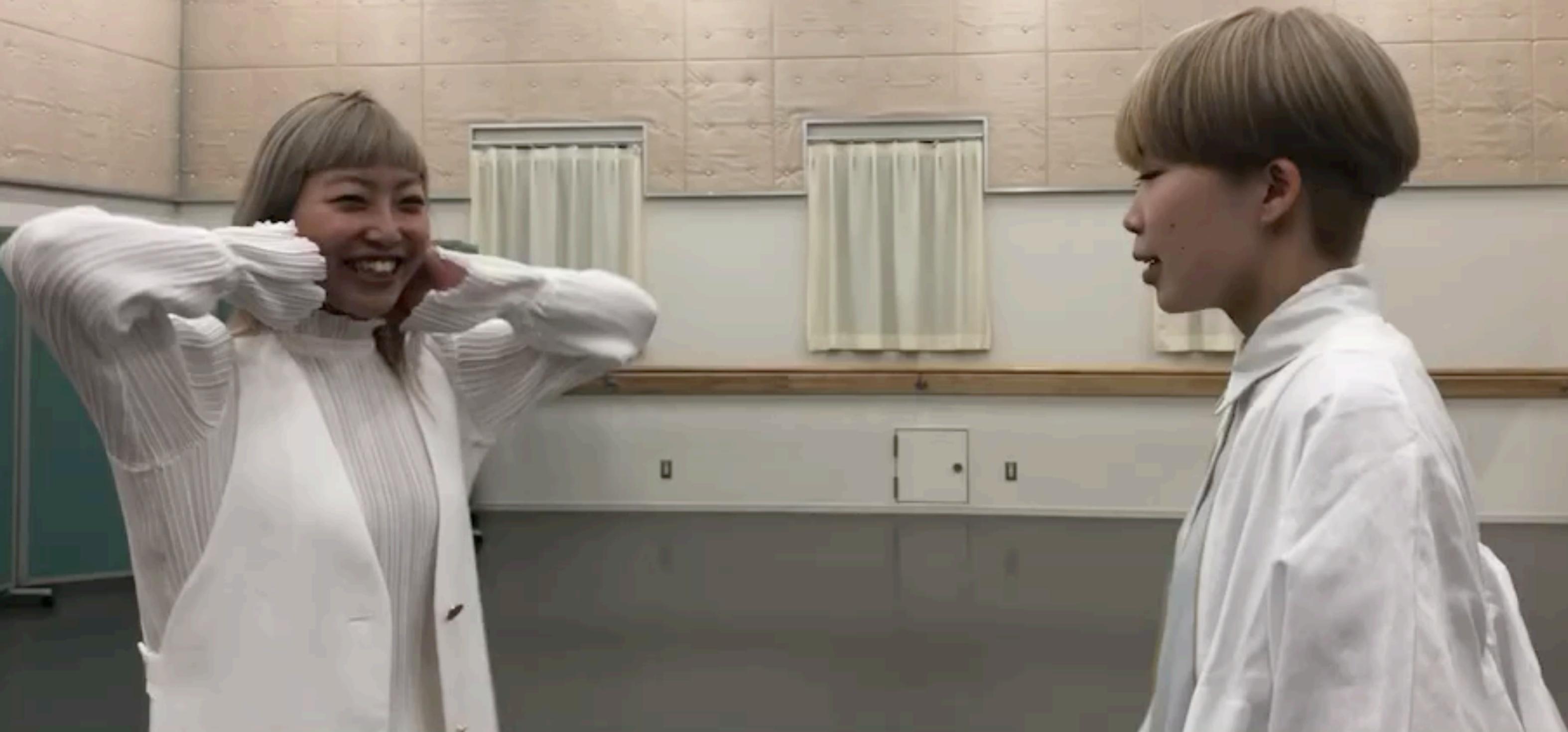
企業課題の中で①コンセプト②役の設定

AとBの関係性

- A ≒ B
- BはAの対面上の存在だが、“理想”と“現実”という二項対立に置き換えるのであれば、Aは“現実”、Bは“理想”となる。
- 元々、yamaさんは地方で普通に働いていて、ご本人は“歌だけで生きていきたい”という“理想”があったのですが、地方に住んでいる時はその思いが叶うとは思っていませんでした。
- しかし「春を告げる」で一気にバズって以来、メジャーシーンに挑戦しているという背景があり、それは今も続いています。
- AとBの関係性は上記のyamaさん自身の生い立ちにも紐づけたいです。



企業課題に取り組んでいる撮影直前

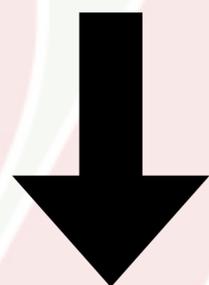


企業課題を進めていく中で **最大の困難**

× 振付を踊る

○ 自由に踊る

ダンサー



**考えて表現する
クリエイター**

yama

「世界は美しいはずなんだ」

再生回数 123万回超



JESCC奨励賞候補作品 プレゼンテーション